1. 被害状況 (1)被害概要

地震概要(気象庁発表)

○発生日時　平成23年3月11日（金）　14時46分
○震央地名　牡鹿半島の東南東約130kmの三陸沖
（北緯38度06.2分/東経142度51.6分）
○深　さ　24km　○規　模　M9.0　○震　度　震度6強(石巻市)

津波概要

○津波の高さ　最大高さ　T.P（東京湾平均海面）＋8.6m（鮎川：気象庁発表）
※津波計による最大高さ
○浸水面積　73km²(H23.4.18国土地理院発表)
※市内の13.2%（平野部の約30%）が浸水
＜参考＞ 被災6県62市町村の浸水面積合計 561km²
（石巻市の浸水面積は全国の浸水面積のおよそ13%を占める）

※T.Pとは、東京湾平均海面(Tokyo Peil)のことで、全国の標高の基準となる海水面の高さです。

石巻市の被害の状況

[ ]は全国(人的被害はR5.3.10警察庁発表)
(建物被害はR5.3.9消防庁発表)

○人的被害	死者数	3,188人	[15,900人]
	行方不明者	414人	[2,523人]
○建物被害	全壊	20,044棟	[122,039棟]
	半壊	13,050棟	[283,698棟]
	一部損壊	23,615棟	[750,020棟]
	合計	56,709棟	[1,155,757棟]

※市の一部損壊には床下浸水を含む

※石巻市の被災住家数は、被災前全住家数の76.6%を占めます

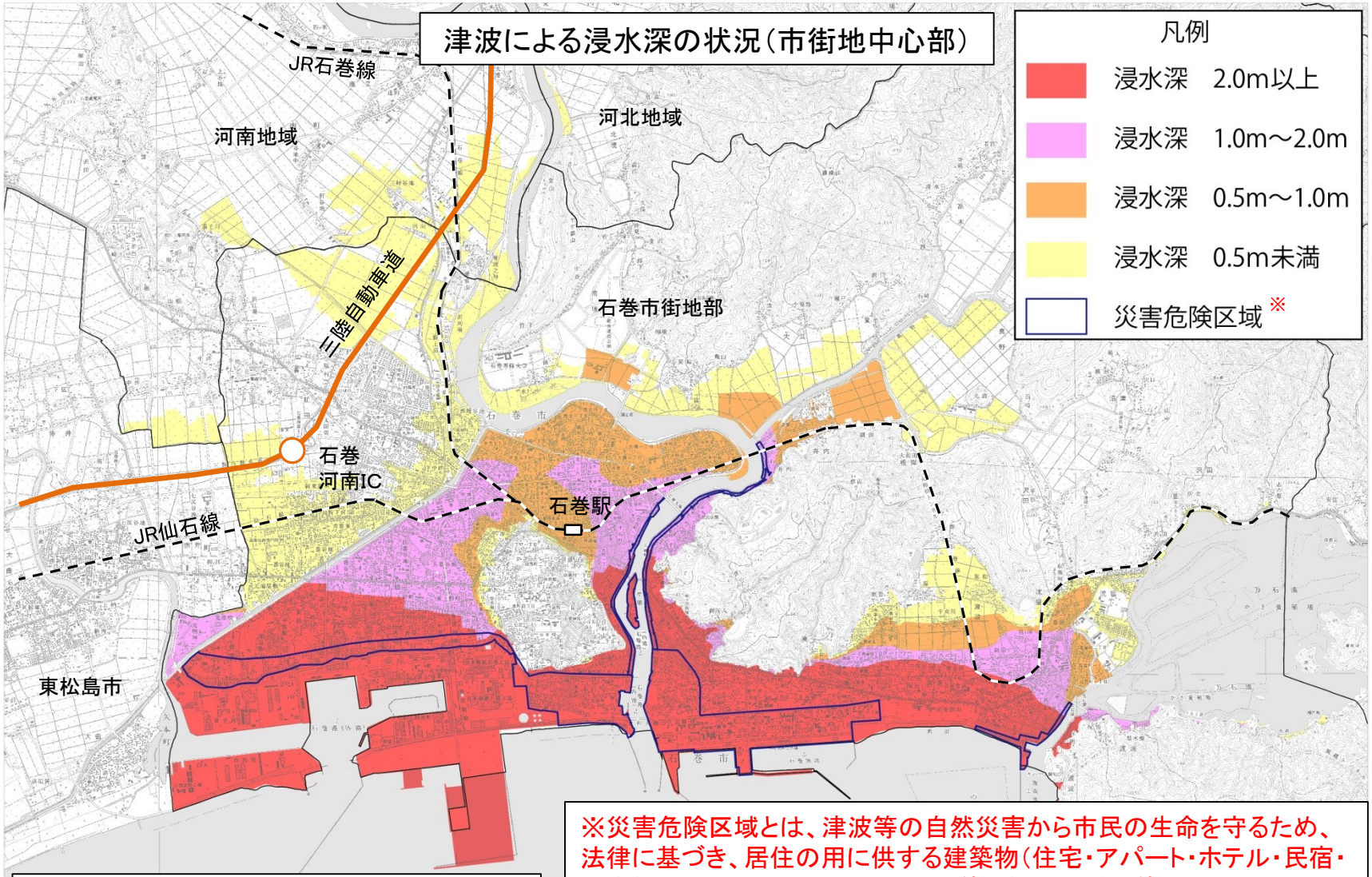
○地盤沈下　最大沈降　−120cm(牡鹿地区鮎川)
※参考資料：地盤沈下状況・・・P85参照

▲日和山より津波引波時の旧北上川中瀬方向をのぞむ
（平成23年3月11日17:00撮影）

避難状況

○最大避難者数　50,758人(H23年3月17日時点)
○最大避難所数　259箇所　※避難所は平成23年10月11日、待機所は同年12月11日をもってすべて閉鎖

浸水区域(市街地)

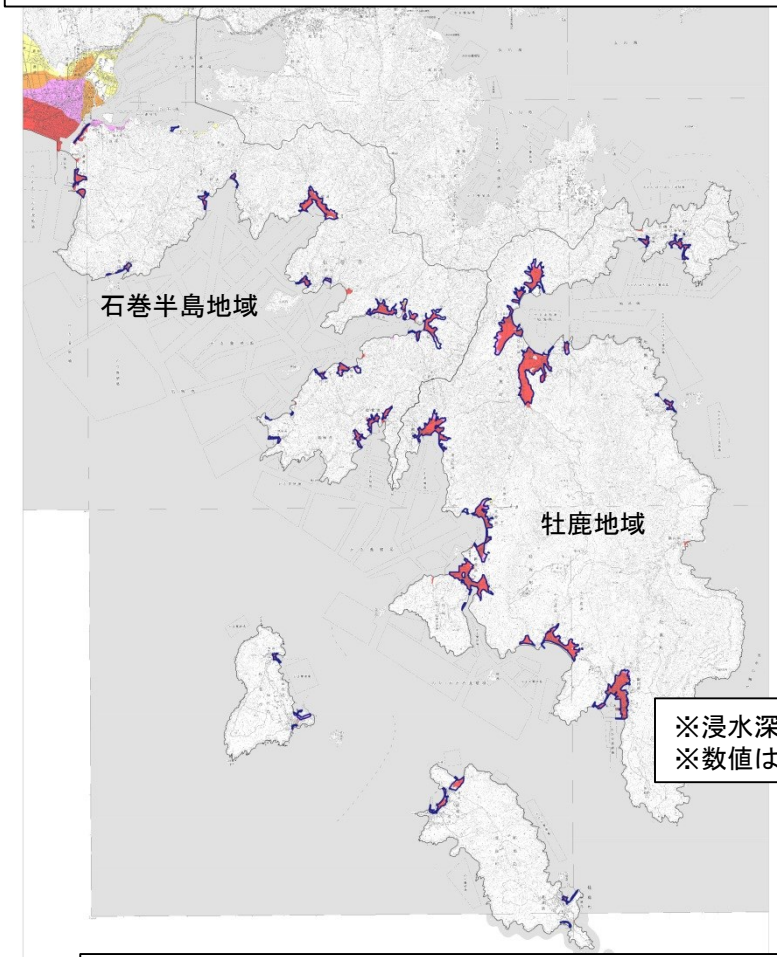


※浸水深は平成23年6月までの現地踏査結果による。
※数値は平成23年7月上旬時点の整理結果を使用

※災害危険区域とは、津波等の自然災害から市民の生命を守るため、法律に基づき、居住の用に供する建築物(住宅・アパート・ホテル・民宿・児童福祉施設・医療施設など)の新築・建替え・増改築を禁止するものです。石巻市は平成24年12月1日に区域指定を行いました。

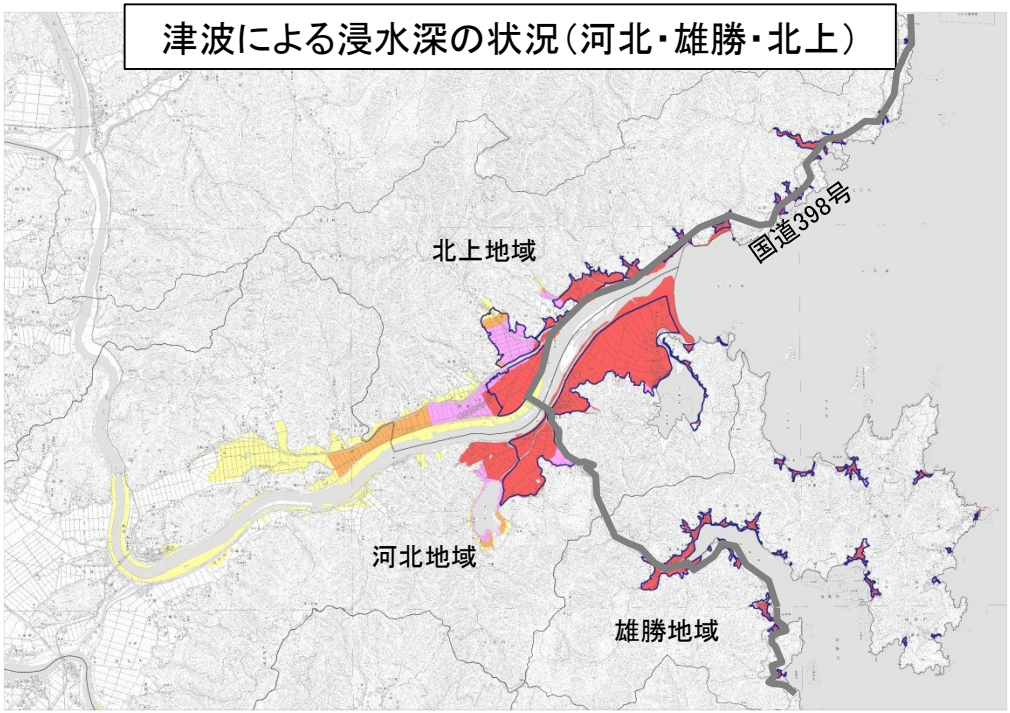
浸水区域(石巻半島地域・牡鹿)

津波による浸水深の状況(石巻半島地域・牡鹿)



浸水区域(河北・雄勝・北上)

津波による浸水深の状況(河北・雄勝・北上)



※浸水深は平成23年6月までの現地踏査結果による。
※数値は平成23年7月上旬時点の整理結果を使用

凡例
- 浸水深 2.0m以上
- 浸水深 1.0m～2.0m
- 浸水深 0.5m～1.0m
- 浸水深 0.5m未満
- 災害危険区域※

※災害危険区域とは、津波等の自然災害から市民の生命を守るため、法律に基づき、居住の用に供する建築物(住宅・アパート・ホテル・民宿・児童福祉施設・医療施設など)の新築・建替え・増改築を禁止するものです。石巻市は平成24年12月1日に区域指定を行いました。

1. 被害状況 (2)災害廃棄物の処理状況

概要

○**発生推計量** **629万トン**(海中に没したものも含む)
○**処理量** **428万トン**(発生推計量の68.0%)
○**処理方法**

一次処理(石巻市内)

収集運搬(被災地⇒1次仮置き場)

仮置場の箇所数 26箇所
仮置場用地面積 95.6ha

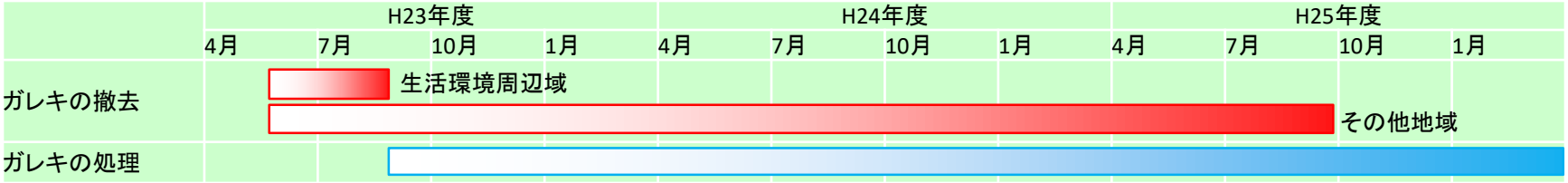
運搬

二次処理(宮城県)

分別
破砕
焼却処理
最終処分

石巻市川口町 一次仮置き場の変化

○**計画期間** **平成26年3月完了**



進捗状況

(環境省発表 平成27年3月27日現在)

自治体名称	がれき処理必要推計量	仮置場への搬入済量		処理・処分済み量	
		値	割合	値	割合
石巻市	428万t	428万t	100.00%	428万t	100.00%
宮城県	1,869万t	1,869万t	100.00%	1,869万t	100.00%
岩手県	584万t	584万t	100.00%	584万t	100.00%
福島県	304万t	297万t	97.69%	286万t	94.07%
3県合計	2,757万t	2,750万t	99.74%	2,739万t	99.34%